

島根原子力発電所第2号機 審査資料	
資料番号	NS2-補-027-08 改 19
提出年月日	2023年1月16日

浸水防護施設の耐震性に関する説明書の補足説明資料

2023年1月

中国電力株式会社

本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。

補足説明資料目次

今回提出範囲：

1. 浸水防護施設の設計における考慮事項
 - 1.1 津波と地震の組合せで考慮する荷重
 - 1.2 自然現象を考慮する浸水防護施設の選定
 - 1.3 津波防護に関する施設の機能設計・構造強度設計に係る許容限界
 - 1.4 津波防護施設の強度計算における津波荷重，余震荷重及び漂流物衝突荷重の組合せ
 - 1.5 浸水防護施設の評価における漂流物衝突荷重，風荷重及び積雪荷重の設定
 - 1.6 津波波圧の算定に用いた規格・基準類の適用性
 - 1.7 浸水防護施設のアンカーボルトの設計
 - 1.8 津波防護施設の設計における評価対象断面の選定
 - 1.9 強度計算における津波時及び重畳時の荷重作用状況
 - 1.10 耐震及び耐津波設計における許容限界
 - 1.11 強度計算に用いた規格・基準類の適用性
 - 1.12 津波に対する止水性能を有する施設の評価

2. 浸水防護施設の耐震，強度計算に関する補足説明
 - 2.1 防波壁に関する補足説明
 - 2.2 防波壁通路防波扉に関する補足説明
 - 2.3 1号機取水槽流路縮小工に関する補足説明
 - 2.4 浸水防止設備に関する補足説明
 - 2.5 津波監視設備に関する補足説明
 - 2.6 漂流防止装置に関する補足説明
 - 2.7 強度評価における鉛直方向荷重の考え方
 - 2.8 津波の流入防止に係る津波バウンダリとなる設備の評価

2. 浸水防護施設の耐震、強度計算に関する補足説明

2.4 浸水防止設備に関する補足説明

2.4.1 屋外排水路逆止弁に関する補足説明

2.4.2 防水壁に関する補足説明

2.4.2.1 防水壁の止水性について

2.4.2.2 防水壁の設計に関する補足説明

2.4.2.3 復水器エリア防水壁を貫通する配管の耐震性に関する補足説明

2.4.3 水密扉に関する補足説明

2.4.3.1 水密扉の止水性について

2.4.3.2 水密扉の設計に関する補足説明

2.4.4 床ドレン逆止弁に関する補足説明

2.4.5 隔離弁に関する補足説明

2.4.6 貫通部止水処置に関する補足説明

2.4.7 堰に関する補足説明

2.4.7.1 堰の止水性について

2.4.7.2 堰の設計に関する補足説明

2.4.8 防水板に関する補足説明

2.4.8.1 防水板の止水性について

今回提出範囲：

2.4.2.1 防水壁の止水性について

防水壁は、鋼板、柱及びはり等により構成される鋼製の防水壁である。発生を想定する溢水による水圧及び要求される地震動による地震力に対し主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とする事を構造強度上の性能目標としており、耐震性及び強度については、VI-2-10-2「浸水防護施設の耐震性に関する説明書」及びVI-3-別添3「津波又は溢水への配慮が必要な施設の強度計算書」にて説明しているため、ここでは止水性能を維持するために防水壁を構成する部材同士の接合面及び防水壁を構成する部材と建物躯体の境界部に処置している止水ゴム及びシール材の止水性について説明する。

(1) 止水ゴム及びシール材の地震時の健全性及び耐水圧性能

防水壁については図 1-1 に示すとおり、基本的に鋼板、柱及びはり等をボルトにて固定することで構成されており、接合面は止水ゴム及びシール材により止水性を確保している。

また、建物躯体との接合部はシール材により止水性を確保している。

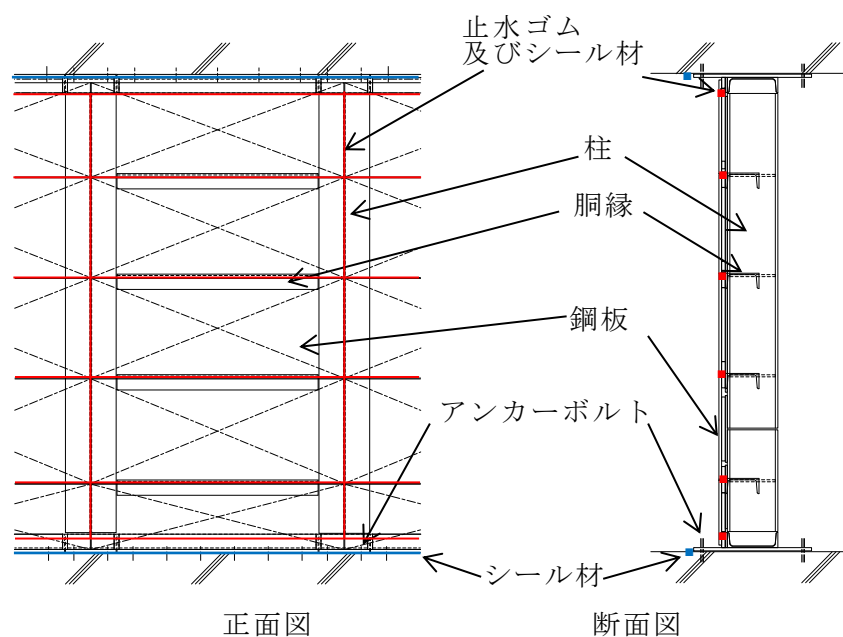


図 1-1 防水壁の概要図

止水ゴム及びシール材の耐水圧性能については、以下に示す止水ゴム及びシール材部の耐圧・漏えい試験により得られたデータにより、想定される水圧に対して十分なシール脚長を確保することにより、止水性は維持される。

a. 漏えい試験

(a) 試験条件

漏えい試験は、実機を模擬した試験体を試験用装置に設置し、評価水位以上の水位を想定した水頭圧により止水性を確認する。

試験体内に水を入れ、漏えいの有無を確認する漏えい試験概要図を図 1-2 に示す。

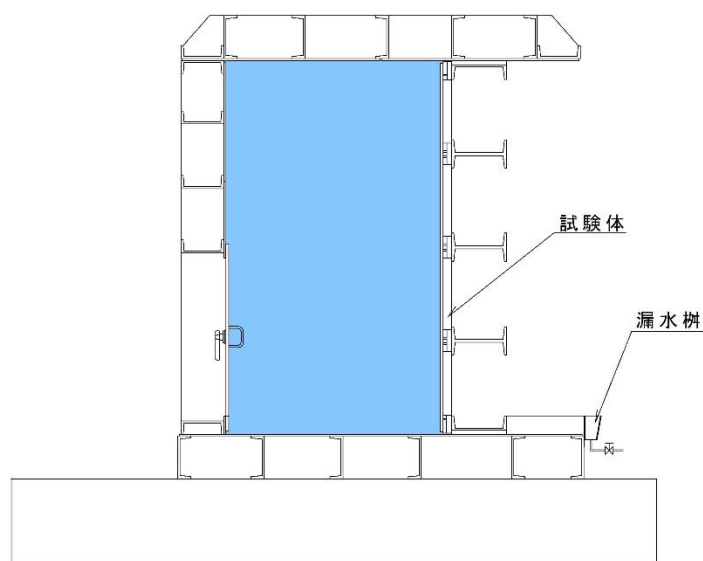


図 1-2 漏えい試験概要図

(b) 試験結果

表 1-1 に試験結果を示す。漏えい量が許容漏えい量を下回っていることから、溢水への影響はない。

表 1-1(1) 防水壁の漏えい試験結果

試験体	止水 ゴム	シール材	想定 水頭 (m)	試験 水頭 (m)	試験 時間 (分)	漏えい量 ($\text{m}^3/\text{h} \cdot \text{m}^2$)	許容 漏えい量 ($\text{m}^3/\text{h} \cdot \text{m}^2$)	判 定
試験体 ①	□25	変性シリ コン系 シール	22	22	15	0.010	0.5*	○

注記*：メーカー基準を示す。

表 1-1(2) 防水壁の漏えい試験結果

試験体	止水 ゴム (mm)	シール材	想定 水頭 (m)	試験 水頭 (m)	試験 時間 (時間)	漏えい 量 ($\text{m}^3/\text{h}\cdot\text{m}^2$)	許容漏 えい量 ($\text{m}^3/\text{h}\cdot\text{m}^2$)	判 定
試験体 ②	t=2~3	変性シリ コーン系 シール	正圧：2.0	正圧：2.0	3	0.074	0.5*	○
			逆圧：2.5	逆圧：2.5		0.131		

注記*：メーカー基準を示す。

2.4.3.1 水密扉の止水性について

(1) 概要

本資料は、水密扉の止水性に関する補足説明資料である。

水密扉については、添付書類「VI-1-1-9-5 溢水防護に関する施設の詳細設計」及び「VI-1-1-3-2-5 津波防護に関する施設の設計方針」において止水性を確認した設備を設置する方針としており、本資料においては、漏えい試験の方法及び結果について説明する。

(2) 漏えい試験の方法及び結果

a. 水密扉

(a) 漏えい試験の目的

水密扉に溢水や津波による想定水位が生じた場合の漏えい量の確認、及び判定基準とする許容漏えい量との比較を行う。

(b) 水密扉及び試験体の諸元

水密扉の諸元を表 1-1 に、試験体扉の諸元を表 1-2 に示す。

水密扉の種別は、構造の異なるタイプⅠ（カンヌキ差込形）、タイプⅡ（カンヌキ回転形）、タイプⅢ（カンヌキレバー形）及びタイプⅣ（スライド扉）の計4種類であり、それぞれのタイプ別に、代表の水密扉により正圧条件での評価及び逆圧に期待する水密扉については、逆圧条件での評価を実施する。

表 1-1 水密扉の諸元(1/6)
(タイプ I)

扉名称及び種別		扉寸法(m)		扉面積 (m ²)	想定水位 (m)	逆 圧	試験体
		タテ*	ヨコ*				
原子炉建物地下2階RCIC ポンプ室西側水密扉	片開扉	2.115	0.995	2.104	正圧:3.0	○	試験体②
					逆圧:3.5		試験体③
原子炉建物地下2階A- DG制御盤室南側水密扉	片開扉	2.910	2.190	6.373	正圧:4.1	○	試験体②
					逆圧:3.7		試験体③
原子炉建物地下2階C- RHRポンプ室南側水密扉	片開扉	2.121	1.090	2.312	正圧:7.0		試験体①
					逆圧:—		
原子炉建物地下1階CRD ポンプ室南側水密扉	片開扉	2.160	1.220	2.635	正圧:1.6	○	試験体②
					逆圧:6.5		試験体③
原子炉建物地下1階CRD ポンプ室東側水密扉	片開扉	2.164	1.050	2.272	正圧:0.88		試験体①
					逆圧:—		
原子炉建物地下1階IA 圧縮機室水密扉(階段 室)	片開扉	2.154	1.060	2.283	正圧:1.52		試験体①
					逆圧:—		
原子炉建物1階RCW熱交 換器室南側水密扉	片開扉	2.149	1.060	2.278	正圧:2.15		試験体①
					逆圧:—		
原子炉建物1階大物搬入 口水密扉	片開扉 (くぐり戸)	7.013 (2.087)	5.570 (0.840)	39.06 (1.753)	正圧:—	○	試験体④
					逆圧:0.6		
タービン建物地下1階 TCW熱交換器室南側水密 扉	片開扉	2.000	0.860	1.720	正圧:6.5		試験体①
					逆圧:—		
タービン建物地下1階 復水系配管室北側水密 扉	片開扉	1.871	1.120	2.096	正圧:—	○	試験体③
					逆圧:3.3		
タービン建物地下1階 復水系配管室南側水密 扉	片開扉	1.954	0.870	1.700	正圧:3.3		試験体①
					逆圧:—		
タービン建物地下1階封 水回収ポンプ室北側水 密扉	片開扉	2.136	1.320	2.820	正圧:—	○	試験体③
					逆圧:5.05		

注記*: 公称値を示す。

表 1-1 水密扉の諸元 (2/6)
(タイプ I)

扉名称及び種別		扉寸法 (m)		扉面積 (m ²)	想定水位 (m)	逆 圧	試験体
		タテ*	ヨコ*				
タービン建物地下1階復 水系配管室南東側水密 扉	片開扉	2.121	1.020	2.163	正圧: -	○	試験体③
					逆圧: 3.3		
タービン建物1階西側エ アロック前水密扉	片開扉	1.986	1.100	2.185	正圧: 6.2		試験体①
					逆圧: -		
タービン建物2階常用電 気室南側水密扉	片開扉	2.075	1.100	2.283	正圧: 2.5		試験体①
					逆圧: -		
タービン建物2階大物搬 入口水密扉	片開扉	2.610	1.875	4.894	正圧: -	○	試験体③
					逆圧: 2.5		
タービン建物2階離相母 線室南側水密扉	片開扉	2.116	1.095	2.317	正圧: 3.04		試験体①
					逆圧: -		
制御室建物2階チェック ポイント連絡水密扉	片開扉	1.796	1.190	2.137	正圧: 6.5		試験体①
					逆圧: -		
サイトバンカ建物1階南 東側ポンプ室水密扉	片開扉	2.081	0.830	1.727	正圧: 4.44		試験体①
					逆圧: -		

注記*: 公称値を示す。

表 1-1 水密扉の諸元(3/6)
(タイプⅡ)

扉名称及び種別		扉寸法(m)		扉面積 (m ²)	想定水位 (m)	逆 圧	試験体
		タテ*	ヨコ*				
原子炉建物地下 2 階 A-DG 制御盤室北側水密扉	片開扉	2.648	2.090	5.534	正圧:3.5		試験体①
					逆圧:—		
原子炉建物地下 2 階 A-RHR ポンプ室北側水密扉	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧:4.6		試験体①
					逆圧:—		
原子炉建物地下 2 階 トーラス室北東水密扉	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧:2.2		試験体①
					逆圧:—		
原子炉建物地下 2 階 トーラス室南東水密扉	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧:2.2		試験体①
					逆圧:—		
原子炉建物地下 2 階 トーラス室北西水密扉	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧:2.2		試験体①
					逆圧:—		
原子炉建物地下 2 階 H-DG 制御盤室南側水密扉	片開扉	2.751	1.850	5.090	正圧:1.08		試験体①
					逆圧:—		
原子炉建物地下 2 階 H-DG 制御盤室北側水密扉	片開扉	2.085	2.135	4.451	正圧:3.5		試験体①
					逆圧:—		
原子炉建物地下 2 階 トーラス室南西水密扉	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧:2.2		試験体①
					逆圧:—		
原子炉建物地下 1 階 IA 圧縮機室水密扉 (南側)	片開扉	2.116	2.030	4.295	正圧:1.52		試験体①
					逆圧:—		
原子炉建物地下 1 階 東側 エアロック前水密扉	片開扉	2.335	1.390	3.246	正圧:6.2		試験体①
					逆圧:—		
廃棄物処理建物地下 1 階 被服置場北側水密扉	片開扉	2.181	1.570	3.424	正圧:3.5		試験体①
					逆圧:—		

注記* : 公称値を示す。

表 1-1 水密扉の諸元(4/6)
(タイプⅡ)

扉名称及び種別		扉寸法(m)		扉面積 (m ²)	想定水位 (m)	逆 圧	試験体
		タテ*	ヨコ*				
廃棄物処理建物1階大物 搬入口水密扉	片開扉	2.161	3.750	8.104	正圧:1.9		試験体①
					逆圧:—		
廃棄物処理建物1階ドラ ム缶搬入口水密扉	片開扉	2.711	3.650	9.895	正圧:2.65		試験体①
					逆圧:—		
廃棄物処理建物2階非常 用再循環送風機室東側 水密扉	片開扉	2.136	1.808	3.862	正圧:3.81		試験体①
					逆圧:—		
取水槽除じん機エリア 水密扉(北)	片開扉	2.248	0.920	2.069	正圧:2.5		試験体⑥
					逆圧:—		
取水槽海水ポンプエリ ア水密扉(東)	片開扉	1.920	1.145	2.199	正圧:9.7		試験体⑥
					逆圧:—		
取水槽海水ポンプエリ ア水密扉(中)	片開扉	1.910	0.980	1.872	正圧:9.7		試験体⑥
					逆圧:—		
取水槽海水ポンプエリ ア水密扉(西)	片開扉	1.910	0.980	1.872	正圧:9.7		試験体⑥
					逆圧:—		
復水貯蔵タンク水密扉	片開扉	1.660	0.860	1.428	正圧:8.0		試験体⑥
					逆圧:—		
補助復水貯蔵タンク水 密扉	片開扉	1.660	0.860	1.428	正圧:8.0		試験体⑥
					逆圧:—		
トーラス水受入タンク 水密扉	片開扉	1.660	0.680	1.129	正圧:8.0		試験体⑥
					逆圧:—		
屋外配管ダクト(B-ディ ーゼル燃料貯蔵タンク ～原子炉建物)水密扉	片開扉	1.305	0.750	0.979	正圧:12.9		試験体⑥
					逆圧:—		

注記*: 公称値を示す。

表 1-1 水密扉の諸元(5/6)
(タイプⅢ)

扉名称及び種別		扉寸法(m)		扉面積 (m ²)	想定水位 (m)	逆 圧	試験体
		タテ*	ヨコ*				
ディーゼル燃料移送ポンプエリア防護対策設備北側水密扉	片開扉	1.995	0.980	1.955	正圧：0.55		試験体⑤
					逆圧：－		
ディーゼル燃料移送ポンプエリア防護対策設備南側水密扉	片開扉	1.995	0.980	1.955	正圧：0.55		試験体⑤
					逆圧：－		

注記*：公称値を示す。

表 1-1 水密扉の諸元(6/6)
(タイプⅣ)

扉名称及び種別		扉寸法 (m)		扉面積 (m ²)	想定水位 (m)	逆 圧	試験体
		タテ*	ヨコ*				
取水槽除じん機エリア水密扉 (東)	スライド扉	2.500	1.940	4.850	正圧：2.5		試験体⑦
					逆圧：－		
取水槽除じん機エリア水密扉 (西)	スライド扉	2.500	1.470	3.675	正圧：2.5		試験体⑦
					逆圧：－		

注記*：公称値を示す。

表 1-2 試験体扉の諸元

試験体名称	扉種別	扉寸法(m)		備考
		タテ*	ヨコ*	
試験体①	片開扉	2.121	1.090	タイプ I タイプ II
試験体②	片開扉	2.160	1.220	タイプ I
試験体③	片開扉	2.136	1.320	タイプ I
試験体④	片開扉 (くぐり戸)	7.013 (2.087)	5.570 (0.840)	タイプ I
試験体⑤	片開扉	1.995	0.980	タイプ III
試験体⑥	片開扉	1.920	1.145	タイプ II
試験体⑦	スライド扉	2.500	1.470	タイプ IV

注記*：公称値を示す。

(c) 試験条件

水密扉の漏えい試験の試験条件を表 1-3 に示す。各試験体扉は、表 1-1 に示した各水密扉の想定水位を上回る試験水位を設定し、各試験体で設定した時間の漏えい量を求め、1 時間当たりの漏えい量に換算する。漏えい試験の概要を図 1-1 に示す。

表 1-3 漏えい試験条件

試験体名称	試験水位 (m)	試験時間
試験体①	正圧： 7.00 逆圧： —	180 分
試験体②	正圧： 6.50 逆圧： —	60 分
試験体③	正圧： — 逆圧： 11.00	60 分
試験体④	正圧： — 逆圧： 0.60	180 分
試験体⑤	正圧： 2.00 逆圧： —	180 分
試験体⑥	正圧： 20.0 逆圧： —	180 分
試験体⑦	正圧： 2.50 逆圧： —	180 分

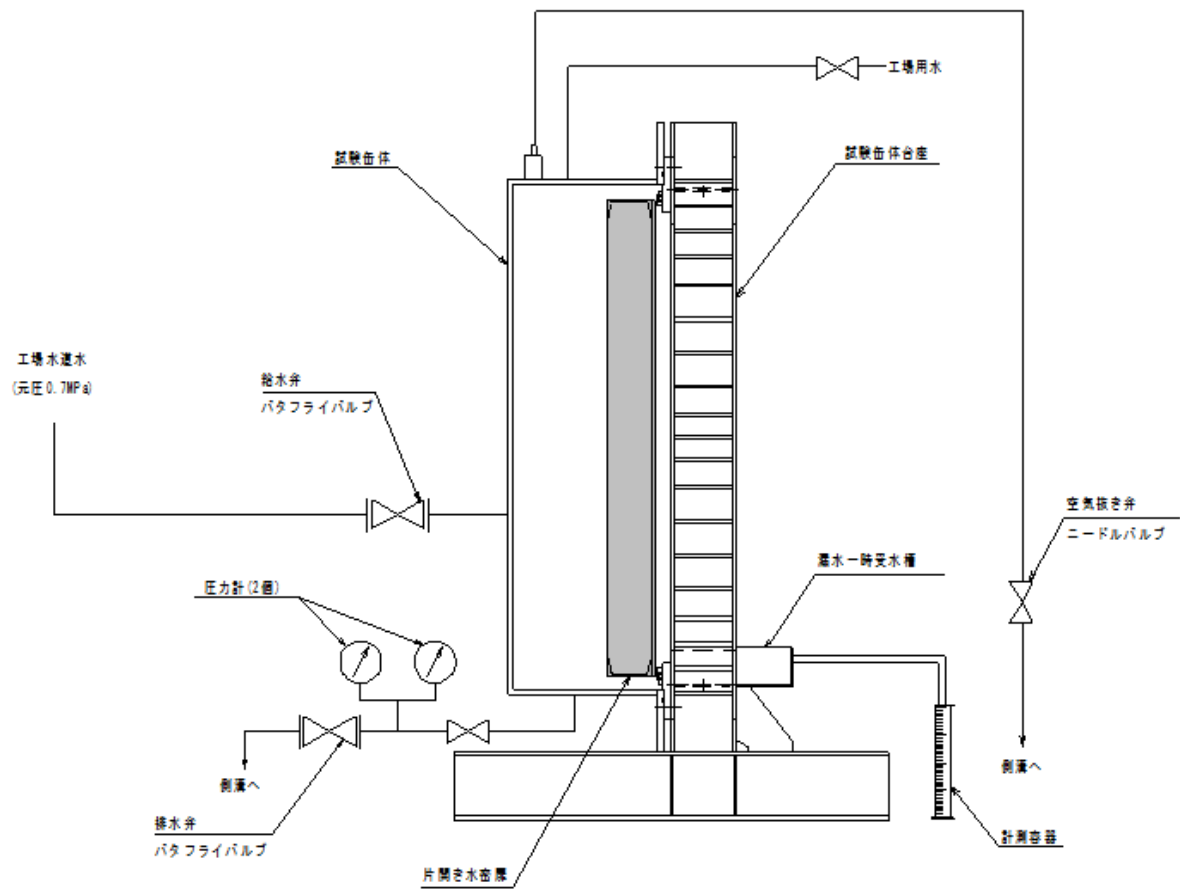


図 1-1 漏えい試験概要図

(d) 試験フロー

漏えい試験は、図 1-2 に示すフローにて実施した。

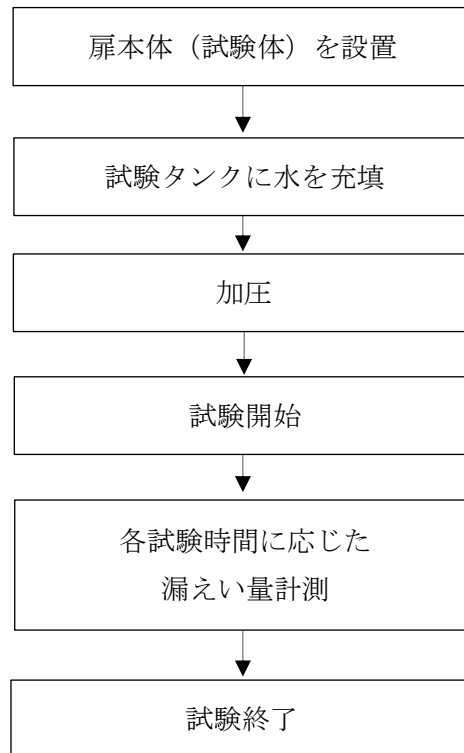


図 1-2 漏えい試験フロー

(e) 試験結果

漏えい試験結果を表 1-4 に示す。

表 1-4 漏えい試験結果

試験体名称	漏えい量(m ³ /h)
試験体①	正圧： 0.003 逆圧： —
試験体②	正圧： 0.001 逆圧： —
試験体③	正圧： — 逆圧： 0.003
試験体④ (くぐり戸付)	正圧： — 逆圧： 0.001
試験体⑤	正圧： 0.001 逆圧： —
試験体⑥	正圧： 漏えい無し 逆圧： —
試験体⑦	正圧： 0.001 逆圧： —

(f) 許容漏えい量と漏えい試験結果の比較

イ. 判定基準としている許容漏えい量

判定基準としている許容漏えい量は試験体①, ③, ⑤, ⑥及び⑦で $0.5\text{m}^3/\text{h}$,
試験体②及び④で $0.5\text{m}^3/\text{h}\cdot\text{m}^2$ と設定。

ロ. 当社にて設定した許容漏えい量及び漏えい試験結果の比較

当社にて設定した許容漏えい量及び漏えい試験結果の比較を表 1-5 に示す。
いずれの漏えい量も許容漏えい量以下であることを確認した。

表 1-5 許容漏えい量と試験結果

試験体名称	想定水位 (m)	試験水位 (m)	扉面積 (m ²)	許容 漏えい量 (m ³ /h)	試験結果 による 漏えい量 (m ³ /h)	結果
試験体① (原子炉建物地下 2 階 C-RHR ポンプ室南 側水密扉)	正圧:7.0	正圧:7.0	2.312	0.5	正圧: 0.003	○
	逆圧:—	逆圧:—			逆圧: —	
試験体② (原子炉建物地下 1 階 CRD ポンプ室南側 水密扉)	正圧:1.6	正圧:6.5	2.635	1.3 ^{*1}	正圧: 0.001	○
	逆圧:6.5	逆圧:—			逆圧: —	
試験体③ (タービン建物地下 1 階封水回収ポンプ 室北側水密扉)	正圧:—	正圧:—	2.820	0.5	正圧: —	○
	逆圧:5.05	逆圧:11.0			逆圧: 0.003	
試験体④ (原子炉建物 1 階大 物搬入口水密扉)	正圧:—	正圧:—	39.062	1.3 ^{*2}	正圧: —	○
	逆圧:0.6	逆圧:0.6			逆圧: 0.001	
試験体⑤ (ディーゼル燃料移 送ポンプエリア防護 対策設備南側水密 扉)	正圧:0.55	正圧:2.0	1.955	0.5	正圧: 0.001	○
	逆圧:—	逆圧:—			逆圧: —	
試験体⑥ (取水槽海水ポンプ エリア水密扉 (東))	正圧:9.7	正圧:20.0	2.199	0.5	正圧: 0.000	○
	逆圧:—	逆圧:—			逆圧: —	
試験体⑦ (取水槽除じん機エ リア水密扉 (西))	正圧:2.5	正圧:2.5	3.675	0.5	正圧: 0.001	○
	逆圧:—	逆圧:—			逆圧: —	

注記* 1 : 許容漏えい量は、 $0.5\text{m}^3/\text{h}\cdot\text{m}^2\times$ 浸水面積 2.635m^2

* 2 : 許容漏えい量は、 $0.5\text{m}^3/\text{h}\cdot\text{m}^2\times$ 浸水面積 2.6m^2 (水位 0.6m)

【参考】

(1) 民間規定を参考とした許容漏えい量

船舶の水密戸の許容漏えい量に関する民間規定がある。日本海事協会の鋼船規則では、以下のような許容漏えい量の算定式が定められている。

(a) 設計水頭が6.1m を超える場合

$$\frac{(P+4.572) \times h^3}{6,568} \quad (\text{L/min})$$

P: 開口の全周長 (m)

h: 試験水頭 (m)

(b) 設計水頭が6.1m 以下の場合

(a) による値又は0.375 (L/min) の大きい方の値

(2) 鋼船規則における許容漏えい量の比較

鋼船規則における許容漏えい量と漏えい試験結果を比較した扉毎の結果を表1-6に示す。全ての扉において、漏えい試験結果の方が下回っていることを確認した。

表 1-6 (参考) 鋼船規則による許容漏えい量と漏えい試験結果の比較 (1/6)
(タイプ I)

扉名称	試験水位 (m)	全周長 (m)	扉面積 (m ²)	鋼船規則 による 許容漏えい量 (m ³ /h)	漏えい 試験結果 (m ³ /h)
原子炉建物地下 2 階 RCIC ポンプ室西側水密扉	正圧 : 6.5	6.220	2.104	正圧 : 0.027	正圧 : 0.001
	逆圧 : 11.0			逆圧 : 0.131	逆圧 : 0.003
原子炉建物地下 2 階 A-DG 制御盤室南側水密扉	正圧 : 6.5	10.20	6.373	正圧 : 0.037	正圧 : 0.001
	逆圧 : 11.0			逆圧 : 0.018	逆圧 : 0.003
原子炉建物地下 2 階 C-RHR ポンプ室南側水密扉	正圧 : 7.0	6.422	2.312	正圧 : 0.034	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
原子炉建物地下 1 階 CRD ポ ンプ室南側水密扉	正圧 : 6.5	6.760	2.635	正圧 : 0.028	正圧 : 0.001
	逆圧 : 11.0			逆圧 : 0.138	逆圧 : 0.003
原子炉建物地下 1 階 CRD ポ ンプ室東側水密扉	正圧 : 7.0	6.428	2.272	正圧 : 0.034	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
原子炉建物地下 1 階 IA 圧 縮機室水密扉 (階段室)	正圧 : 7.0	6.428	2.283	正圧 : 0.034	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
原子炉建物 1 階 RCW 熱交換 器室南側水密扉	正圧 : 7.0	6.418	2.278	正圧 : 0.034	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
原子炉建物 1 階大物搬入口 水密扉	正圧 : -	25.17 (5.854*1)	39.06 (1.753*2)	正圧 : -	正圧 : -
	逆圧 : 0.6			逆圧 : 0.375	逆圧 : 0.001
タービン建物地下 1 階 TCW 熱交換器室南側水密扉	正圧 : 7.0	5.720	1.720	正圧 : 0.032	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
タービン建物地下 1 階 復 水系配管室北側水密扉	正圧 : -	5.982	2.096	正圧 : -	正圧 : -
	逆圧 : 11.0			逆圧 : 0.128	逆圧 : 0.003
タービン建物地下 1 階 復 水系配管室南側水密扉	正圧 : 7.0	5.648	1.700	正圧 : 0.032	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
タービン建物地下 1 階封水 回収ポンプ室北側水密扉	正圧 : -	6.912	2.820	正圧 : -	正圧 : -
	逆圧 : 11.0			逆圧 : 0.140	逆圧 : 0.003
タービン建物地下 1 階復水 系配管室南東側水密扉	正圧 : -	6.282	2.163	正圧 : -	正圧 : -
	逆圧 : 11.0			逆圧 : 0.132	逆圧 : 0.003

注記* 1 : くぐり戸の全周長

* 2 : くぐり戸の面積

表 1-6 (参考) 鋼船規則による許容漏えい量と漏えい試験結果の比較 (2/6)
(タイプ I)

扉名称	試験水位 (m)	全周長 (m)	扉面積 (m ²)	鋼船規則 による 許容漏えい量 (m ³ /h)	漏えい 試験結果 (m ³ /h)
タービン建物 1 階西側エア ロック前水密扉	正圧 : 7.0	6.172	2.185	正圧 : 0.034	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
タービン建物 2 階常用電気 室南側水密扉	正圧 : 7.0	6.350	2.283	正圧 : 0.034	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
タービン建物 2 階大物搬入 口水密扉	正圧 : -	8.970	4.894	正圧 : -	正圧 : -
	逆圧 : 11.0			逆圧 : 0.165	逆圧 : 0.003
タービン建物 2 階離相母線 室南側水密扉	正圧 : 7.0	6.422	2.317	正圧 : 0.034	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
制御室建物 2 階チェックポ イント連絡水密扉	正圧 : 7.0	5.972	2.137	正圧 : 0.033	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
サイトバンカ建物 1 階南東 側ポンプ室水密扉	正圧 : 7.0	5.822	1.727	正圧 : 0.033	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -

表 1-6 (参考) 鋼船規則による許容漏えい量と漏えい試験結果の比較 (3/6)
(タイプ II)

扉名称	試験水位 (m)	全周長 (m)	扉面積 (m ²)	鋼船規則 による 許容漏えい量 (m ³ /h)	漏えい 試験結果 (m ³ /h)
原子炉建物地下 2 階 A-DG 制御盤室北側水密扉	正圧 : 7.0	9.476	5.534	正圧 : 0.044	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	
原子炉建物地下 2 階 A-RHR ポンプ室北側水密扉	正圧 : 7.0	6.440	2.290	正圧 : 0.035	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	
原子炉建物地下 2 階 トーラ ス室北東水密扉	正圧 : 7.0	6.440	2.290	正圧 : 0.035	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	
原子炉建物地下 2 階 トーラ ス室南東水密扉	正圧 : 7.0	6.440	2.290	正圧 : 0.035	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	
原子炉建物地下 2 階 トーラ ス室北西水密扉	正圧 : 7.0	6.440	2.290	正圧 : 0.035	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	
原子炉建物地下 2 階 H-DG 制御盤室南側水密扉	正圧 : 7.0	9.202	5.089	正圧 : 0.043	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	
原子炉建物地下 2 階 H-DG 制御盤室北側水密扉	正圧 : 7.0	8.440	4.451	正圧 : 0.041	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	
原子炉建物地下 2 階 トーラ ス室南西水密扉	正圧 : 7.0	6.440	2.290	正圧 : 0.035	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	
原子炉建物地下 1 階 IA 圧 縮機室水密扉 (南側)	正圧 : 7.0	8.292	4.295	正圧 : 0.040	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	
原子炉建物地下 1 階 東側エ アロック前水密扉	正圧 : 7.0	7.450	3.246	正圧 : 0.038	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	
廃棄物処理建物地下 1 階 被 服置場北側水密扉	正圧 : 7.0	7.502	3.424	正圧 : 0.038	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	
廃棄物処理建物 1 階 大物搬 入口水密扉	正圧 : 7.0	11.82	8.104	正圧 : 0.051	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	
廃棄物処理建物 1 階 ドラム 缶搬入口水密扉	正圧 : 7.0	12.72	9.895	正圧 : 0.054	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	
廃棄物処理建物 2 階 非常用 再循環送風機室東側水密扉	正圧 : 7.0	7.888	3.862	正圧 : 0.039	正圧 : 0.003
	逆圧 : -			逆圧 : -	

表 1-6 (参考) 鋼船規則による許容漏えい量と漏えい試験結果の比較 (4/6)
(タイプⅡ)

扉名称	試験水位 (m)	全周長 (m)	扉面積 (m ²)	鋼船規則 による 許容漏えい量 (m ³ /h)	漏えい 試験結果 (m ³ /h)
取水槽除じん機エリア水密扉 (北)	正圧 : 20.0	6.336	2.069	正圧 : 0.797	正圧 : 0.000
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
取水槽海水ポンプエリア水密扉 (東)	正圧 : 20.0	6.130	2.199	正圧 : 0.782	正圧 : 0.000
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
取水槽海水ポンプエリア水密扉 (中)	正圧 : 20.0	5.780	1.872	正圧 : 0.756	正圧 : 0.000
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
取水槽海水ポンプエリア水密扉 (西)	正圧 : 20.0	5.780	1.872	正圧 : 0.756	正圧 : 0.000
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
復水貯蔵タンク水密扉	正圧 : 20.0	5.040	1.428	正圧 : 0.702	正圧 : 0.000
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
補助復水貯蔵タンク水密扉	正圧 : 20.0	5.040	1.428	正圧 : 0.702	正圧 : 0.000
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
トーラス水受入タンク水密扉	正圧 : 20.0	4.680	1.129	正圧 : 0.676	正圧 : 0.000
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
屋外配管ダクト (B-ディーゼル燃料貯蔵タンク～原子炉建物) 水密扉	正圧 : 20.0	4.110	0.979	正圧 : 0.634	正圧 : 0.000
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -

表 1-6 (参考) 鋼船規則による許容漏えい量と漏えい試験結果の比較 (5/6)
(タイプⅢ)

扉名称	試験水位 (m)	全周長 (m)	扉面積 (m ²)	鋼船規則 による 許容漏えい量 (m ³ /h)	漏えい 試験結果 (m ³ /h)
ディーゼル燃料移送ポンプ エリア防護対策設備北側水 密扉	正圧 : 7.0	5.950	1.955	正圧 : 0.375	正圧 : 0.001
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
ディーゼル燃料移送ポンプ エリア防護対策設備南側水 密扉	正圧 : 7.0	5.950	1.955	正圧 : 0.375	正圧 : 0.001
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -

表 1-6 (参考) 鋼船規則による許容漏えい量と漏えい試験結果の比較 (6/6)
(タイプⅣ)

扉名称	試験水位 (m)	全周長 (m)	扉面積 (m ²)	鋼船規則 による 許容漏えい量 (m ³ /h)	漏えい 試験結果 (m ³ /h)
取水槽除じん機エリア水 密扉 (東)	正圧 : 2.5	8.880	4.850	正圧 : 0.022	正圧 : 0.001
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -
取水槽除じん機エリア水 密扉 (西)	正圧 : 2.5	7.940	3.675	正圧 : 0.022	正圧 : 0.001
	逆圧 : -			逆圧 : -	逆圧 : -

2.4.7.1 堰の止水性について

堰は、溢水用堰と管理区域堰に分類され、それぞれの堰は、鋼板、柱材及びはり材等により構成される鋼製の堰又は鉄筋及びコンクリートにより構成される鉄筋コンクリートの堰の2種類がある。発生を想定する溢水による水位を上回る堰高さを有し、水圧及び要求される地震動による地震力に対し主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とする事を構造強度上の性能目標としており、耐震性及び強度については、VI-2-10-2「浸水防護施設の耐震性に関する説明書」及びVI-3-別添3「津波又は溢水への配慮が必要な施設の強度計算書」にて説明しているため、ここでは止水性能を維持するために堰を構成する部材同士の接合面及び堰を構成する部材と建物躯体の境界部に処置している止水ゴム及びシール材の止水性について説明する。なお、鉄筋コンクリート製堰はアンカー筋により建物躯体と一体化しており止水性を有している。

(1) 止水ゴム及びシール材の地震時の健全性及び耐水圧性能

堰については図1-1に示すとおり、基本的に鋼板、はり材及び柱材等をボルトにて固定することで構成されており、接合面は止水ゴムより止水性を確保している。

また、建物躯体との接合部は止水ゴム及びシール材により止水性を確保している。

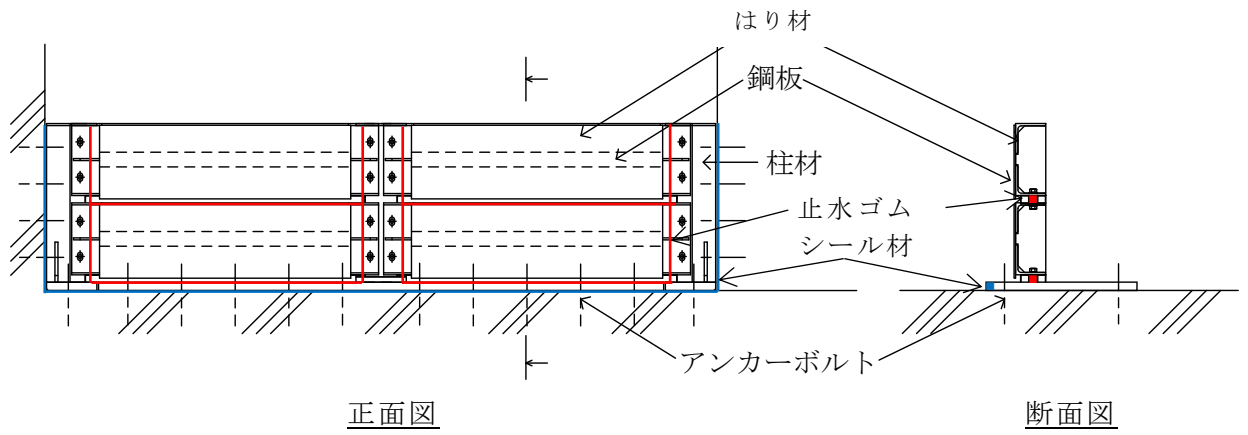


図 1-1(1) 柱支持型堰の概要図

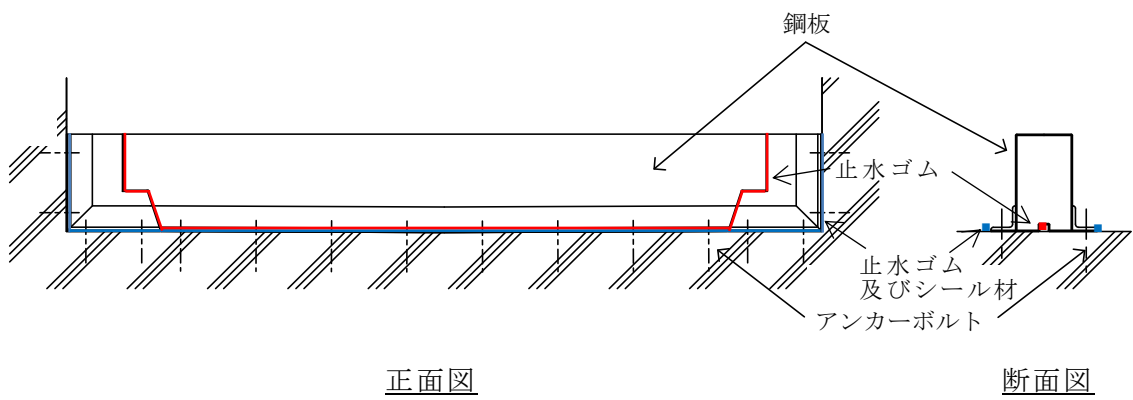


図 1-1(2) 鋼板折曲げ型堰の概要図

止水ゴム及びシール材の耐水圧性能については、以下に示す止水ゴム及びシール材部の耐圧・漏えい試験により得られたデータにより、想定される水圧に対して十分なシール脚長を確保することにより、止水性は維持される。

a. 漏えい試験

(a) 試験条件

漏えい試験は、実機を模擬した試験体を試験用装置に設置し、評価水位以上の水位を想定した水頭圧により止水性を確認する。

試験体内に水を入れ、漏えいの有無を確認する漏えい試験概要図を図 1-2 に示す。

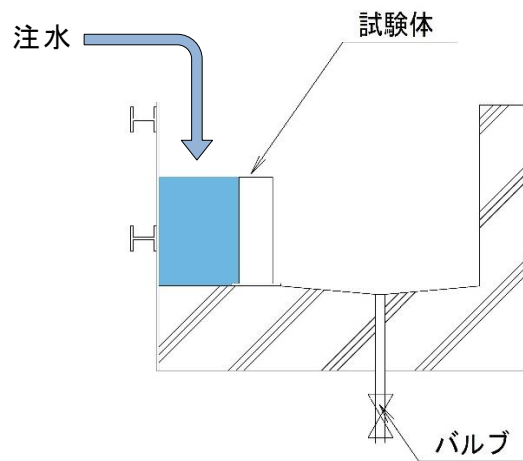


図 1-2 漏えい試験概要図

(b) 試験結果

表 1-1 に試験結果を示す。漏えい量が許容漏えい量を下回っていることから、
溢水への影響はない。

表 1-1 堰の漏えい試験結果

試験体	止水ゴム	シール材	想定 水頭 (m)	試験 水頭 (m)	試験 時間 (時間)	漏えい量 (m ³ /h)	許容漏 えい量 (m ³ /h)	判 定
試験体 ①	□25	変性シリ コーン系 シーリン グ材	1.05	1.05	3	0.012	0.5*	○
試験体 ②	□25	変性シリ コーン系 シーリン グ材	0.30	0.30	3	0.005	0.5*	○

注記*：メーカー基準を示す。

2.4.7.2 堰の設計に関する補足説明

目 次

1. 耐震計算.....	1
1.1 入力値.....	1
1.1.1 柱支持型堰.....	1
1.1.2 鋼板折曲げ型堰.....	66
1.1.3 鉄筋コンクリート製堰.....	74
1.2 計算結果.....	75
1.2.1 柱支持型堰.....	75
1.2.2 鋼板折曲げ型堰.....	108
1.2.3 鉄筋コンクリート製堰.....	116
2. 強度計算.....	117
2.1 入力値.....	117
2.1.1 柱支持型堰.....	117
2.1.2 鋼板折曲げ型堰.....	150
2.1.3 鉄筋コンクリート製堰.....	162
2.2 計算結果.....	163
2.2.1 柱支持型堰.....	163
2.2.2 鋼板折曲げ型堰.....	196
2.2.3 鉄筋コンクリート製堰.....	204

1. 耐震計算

1.1 入力値

1.1.1 柱支持型堰

(1) 原子炉建物 地下2階 B-非常用 DG 電気室南側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.88
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1260
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	875
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	300
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(2) 原子炉建物 地下1階 北西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.88
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1300
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	935
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	35
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	3 (1)

(3) 原子炉建物 地下1階 南側通路浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.88
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	915
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	915
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	6 (2)

(4) 原子炉建物 1階 北東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.92
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	250
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1130
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1160
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(5) 原子炉建物 1階 北西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.92
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1150
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	910
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(6) 原子炉建物 1階 南東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.92
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	250
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	995
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1027.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(7) 原子炉建物 1階 南西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.92
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	895
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	895
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	6 (2)

(8) 原子炉建物 1階 PLR ポンプ MG セット室南西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.92
L_1	mm	梁材間距離	200
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	200
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1220
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	400
n	本	梁材の本数	3
L_2'	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	1082.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	3 (1)

(9) 原子炉建物 1階 エアロック前浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.92
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	250
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1020
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1040
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(10) 原子炉建物 1階 第2チェックポイント浸水防止堰 (非管理区域側)

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.92
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1345
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	935
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(11) 原子炉建物 1階 第2チェックポイント浸水防止堰 (管理区域側)

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.92
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1155
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	727.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	270
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	45
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(12) 原子炉建物 2階 A-逃がし安全弁室素ガス供給装置横浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	9.0
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	318
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	13.5
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	318
w_1	kg/m	梁材の単位質量	30.300
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1000
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	249000
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	1384
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	3
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1000
w_2	kg/m	柱材の単位質量	49.9
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	160000
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	4800
L_3	mm	ベースプレートの幅	470
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	50
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	6 (2)

(13) 原子炉建物 2階 非常用電気室北側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	915
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	915
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	6 (2)

(14) 原子炉建物 2階 A-非常用電気室南側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1340
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1340
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N	本	アンカーボルトの本数 ()内は引張有効本数	4 (2)

(15) 原子炉建物 2階 B-非常用電気室北側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1112.5
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1112.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	6 (2)

(16) 原子炉建物 2階 A-非常用 DG 室送風機室浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1262.5
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	1262.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(17) 原子炉建物 2階 北東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1060
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	890
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 ()内は引張有効本数	3 (1)

(18) 原子炉建物 2階 北西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	962.5
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	962.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	6 (2)

(19) 原子炉建物 2階 南東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	300
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	780
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	837.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(20) 原子炉建物 2階 南西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	300
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1090
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1175
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(21) 原子炉建物 2階 西側 PCV ペネトレーション室北側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	350
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	175
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	840
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	—
n	本	梁材の本数	6
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	420
w_2	kg/m	柱材の単位質量	—
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	—
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	—
N	本	アンカーボルトの本数	11

(22) 原子炉建物 2階 東側 PCV ペネトレーション室北側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	350
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	175
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	845
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	—
n	本	梁材の本数	6
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	422.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	—
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	—
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	—
N	本	アンカーボルトの本数	11

(23) 原子炉建物 2階 原子炉棟送風機室南側階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	890
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	757.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(24) 原子炉建物 2階 A-原子炉格納容器 H2・02 分析計ボンベラック室西側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	830
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	—
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	415
w_2	kg/m	柱材の単位質量	—
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	—
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	—
N	本	アンカーボルトの本数	6

(25) 原子炉建物 2階 A-原子炉格納容器 H2・02 分析計ボンベラック室東側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	9.0
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	397
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	13.5
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	397
w_1	kg/m	梁材の単位質量	30.300
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1310
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	249000
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	1384
H	mm	柱材の長さ	755
n	本	梁材の本数	3
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	805
w_2	kg/m	柱材の単位質量	49.9
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	160000
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	4800
L_3	mm	ベースプレートの幅	500
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	50
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	6 (2)

(26) 原子炉建物 2階 RCWバルブ室東側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	266.7
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	133.35
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1450
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	800
n	本	梁材の本数	6
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	875
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	300
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(27) 原子炉建物 2階 B-RHR バルブ室北側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1060
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	770
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	300
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	5 (2)

(28) 原子炉建物 中2階 北東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.46
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1160
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	580
w_2	kg/m	柱材の単位質量	27.3
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	68100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	1656
L_3	mm	ベースプレートの幅	300
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(29) 原子炉建物 中2階 南東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.46
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1160
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	882.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	3 (1)

(30) 原子炉建物 中2階 南西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.46
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	300
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1090
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1175
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(31) 原子炉建物 中2階 エアロック前浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.46
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1550
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1142.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(32) 原子炉建物 中 2 階 CUW バルブ室東側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.46
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	830
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	—
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	415
w_2	kg/m	柱材の単位質量	—
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	—
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	—
N	本	アンカーボルトの本数	6

(33) 原子炉建物 中 2 階 CUW サージタンク室浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.46
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1200
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	800
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(34) 原子炉建物 3階 北東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.17
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1260
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	875
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	300
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(35) 原子炉建物 3階 北西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.17
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1060
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	832.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	3 (1)

(36) 原子炉建物 3階 南東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.17
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1060
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	832.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	3 (1)

(37) 原子炉建物 3階 南西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.17
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	300
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1090
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1175
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(38) 原子炉建物 3 階 A-CAMS 室前浸水防止堰 (通路側)

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.17
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	747.5
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	747.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	500
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	275
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	6 (2)

(39) 原子炉建物 3 階 A-CAMS 室前浸水防止堰 (SGT 室側)

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.17
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	835
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	—
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	417.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	—
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	—
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	—
N	本	アンカーボルトの本数	6

(40) 原子炉建物 3階 B-CAMS 室前浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.17
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	917.5
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	917.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	500
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	275
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	6 (2)

(41) タービン建物 1階 給水加熱器室南西浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.28
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1000
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	900
n	本	梁材の本数	6
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	700
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(42) タービン建物 1階 給水加熱器室開口部浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.28
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1140
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1077.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	500
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	275
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	6 (2)

(43) タービン建物 2階 復水器室南西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.61
L_1	mm	梁材間距離	266.7
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	133.35
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1000
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	800
n	本	梁材の本数	6
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	700
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(44) タービン建物 3階 タービン建物送風機室南側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	2.23
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1075
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1075
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	6 (2)

(45) タービン建物 3階 オペフロ南東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	2.23
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1460
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	930
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(46) タービン建物 3階 常用電気室送風機室南側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	2.23
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1020
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1020
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	6 (2)

(47) タービン建物 3階 タービン建物ダストサンプラ室西側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	2.23
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1115
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	707.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	220
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	45
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(48) タービン建物 3階 オペフロ北西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	2.23
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1340
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	895
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	300
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(49) タービン建物 3階 大物搬入口浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	2.23
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	980
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	980
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	500
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	275
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	6 (2)

(50) タービン建物 3階 オペフロ南西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	2.23
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1320
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	885
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	300
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(51) タービン建物 3階 オペフロ南側階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	2.23
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1320
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	885
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	300
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(52) タービン建物 4階 工具室浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	2.47
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1150
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	725
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	220
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	45
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(53) 廃棄物処理建物 地下1階 通路東側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.02
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1270
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	600
n	本	梁材の本数	6
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1270
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	6 (2)

(54) 廃棄物処理建物 4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰（非管理区域側）

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.29
L_1	mm	梁材間距離	350
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	175
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	982.5
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	1050
n	本	梁材の本数	6
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	982.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	425
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	200
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	6 (2)

(55) 廃棄物処理建物 4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰 (管理区域側)

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.29
L_1	mm	梁材間距離	375
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	187.5
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1307.5
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	750
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1307.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	425
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	200
N	本	アンカーボルトの本数 ()内は引張有効本数	6 (2)

(56) 廃棄物処理建物 4階 南側シャッター前浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	1.29
L_1	mm	梁材間距離	375
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	187.5
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1111
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	750
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1111
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	500
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N	本	アンカーボルトの本数 ()内は引張有効本数	6 (2)

(57) サイトバンカ建物 1階 排風機室北側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.278
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1055
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	300
n	本	梁材の本数	2
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1055
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	55
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(58) サイトバンカ建物 1階 北西側階段室浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.24
L_1	mm	梁材間距離	325
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	162.5
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1160
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	650
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	580
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	375
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	110
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	3 (1)

(59) サイトバンカ建物 2階 プリコート室浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.314
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	885
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	—
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	442.5
w_2	kg/m	柱材の単位質量	—
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	—
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	—
N	本	アンカーボルトの本数	8

(60) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室北東側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.314
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1290
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	950
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	325
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	90
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	3 (1)

(61) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室東側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.314
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1290
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	945
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	325
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	90
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	3 (1)

(62) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室南東側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.314
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	250
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	810
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	925
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	325
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	90
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	3 (1)

(63) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室北西側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.314
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	805
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	805
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	55
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(64) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室機器搬入口浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.314
L_1	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	985
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	500
n	本	梁材の本数	4
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	985
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	55
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	4 (2)

(65) サイトバンカ建物 3階 熔融物搬入機室浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	鋼板の単位面積重量	77.0
t	mm	鋼板の板厚	4.5
k_H	—	水平方向の設計震度	0.354
L_1	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L_1'	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
w_1	kg/m	梁材の単位質量	9.590
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
L_2	mm	梁材の長さ	1045
Z_f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A_f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
H	mm	柱材の長さ	300
n	本	梁材の本数	2
L_2'	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1045
w_2	kg/m	柱材の単位質量	31.1
Z_Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A_Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L_3	mm	ベースプレートの幅	500
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	265
N	本	アンカーボルトの本数 () 内は引張有効本数	3 (1)

1. 1. 2 鋼板折曲げ型堰

(1) 原子炉建物 地下1階 RCIC 直流 C/C 浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	7000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.1611
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.1859
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150
H	mm	堰の高さ	260

(2) 原子炉建物 地下1階 DG 室給気ダクト室南側階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	7000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.1611
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.1859
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150
H	mm	堰の高さ	260

(3) 原子炉建物 地下1階 第3チェックポイント浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	9000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.6393
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.1523
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36
H	mm	堰の高さ	300

(4) 原子炉建物 3階 北西側階段室浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	12000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.8130
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.1937
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36
H	mm	堰の高さ	300

(5) 原子炉建物 4階 南東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	14000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.3238
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.3238
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150
H	mm	堰の高さ	300

(6) 原子炉建物 4階 北西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	14000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.3238
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.3238
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150
H	mm	堰の高さ	300

(7) 原子炉建物 4階 エアロック浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	14000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	1.014
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.2417
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36
H	mm	堰の高さ	300

(8) 原子炉建物 4階 大物搬入口浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	14000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	1.014
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.2417
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36
H	mm	堰の高さ	300

(9) 制御室建物 2階 第1チェックポイント中央浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	10000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.7018
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.1672
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36
H	mm	堰の高さ	300

(10) 制御室建物 2階 第1チェックポイント東側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	9000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.2117
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.2190
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150
H	mm	堰の高さ	290

(11) 廃棄物処理建物 2階 計算機室連絡扉前浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	6000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.1366
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.1951
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150
H	mm	堰の高さ	210

(12) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側（北）浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	8000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.1874
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.2162
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150
H	mm	堰の高さ	260

(13) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側 (中) 浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	8000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力 (鉛直方向)	0.1874
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力 (水平方向)	0.2162
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150
H	mm	堰の高さ	260

(14) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側 (南) 浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	8000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力 (鉛直方向)	0.1874
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力 (水平方向)	0.2162
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150
H	mm	堰の高さ	260

(15) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側通路南側扉浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	8000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力 (鉛直方向)	0.1874
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力 (水平方向)	0.2162
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150
H	mm	堰の高さ	260

(16) 廃棄物処理建物 1階 中央制御室横会議室浸水防止堰（運転員控室側）

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	11000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.7435
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.1772
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36
H	mm	堰の高さ	300

(17) 廃棄物処理建物 1階 中央制御室横会議室浸水防止堰（予備室側）

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	11000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.7435
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.1772
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36
H	mm	堰の高さ	300

(18) 廃棄物処理建物 1階 中央制御室横会議室浸水防止堰（補助盤室側）

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	8000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.5289
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.1508
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36
H	mm	堰の高さ	250

(19) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室前浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	11000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.7908
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.1824
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36
H	mm	堰の高さ	310

(20) 廃棄物処理建物 2階 中央制御室送風機室階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	6000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.3944
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.1334
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36
H	mm	堰の高さ	210

(21) サイトバンカ建物 1階 建物出入口浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	1000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.07872
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.02791
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36
H	mm	堰の高さ	200

(22) サイトバンカ建物 1階 南側大物搬入口浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	0.000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.02725
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.01863
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36
H	mm	堰の高さ	100

(23) サイトバンカ建物 1階 北側大物搬入口浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	1000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.07872
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.02791
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36
H	mm	堰の高さ	200

(24) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室南西側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
M	N・mm	鋼板の曲げモーメント	2000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.1030
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.03652
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36
H	mm	堰の高さ	200

1. 1. 3 鉄筋コンクリート製堰

(1)

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	コンクリートの単位体積重量	24
B	m	鉄筋コンクリート製堰の幅	0.32
H	m	鉄筋コンクリート製堰の高さ	0.2
k_v	—	鉛直方向の設計震度	0.88
k_H	—	水平方向の設計震度	1.96
b_1'	m	アンカー筋の重心位置から躯体端部までの距離	0.243
N_1	本	引張を受ける 1m 当たりのアンカー筋の本数	5
N_2	本	せん断を受ける 1m 当たりのアンカー筋の本数	10
b_2'	m	主筋の重心位置から躯体端部までの距離	0.243
N_3	本	引張を受ける 1m 当たりの主筋の本数	5
N_4	本	せん断を受ける 1m 当たりの主筋の本数	10
Z	mm ³ /m	鉄筋コンクリート製堰の断面係数	15000000

(2)

記号	単位	定義	数値
ρ	kN/m ³	コンクリートの単位体積重量	24
B	m	鉄筋コンクリート製堰の幅	0.17
H	m	鉄筋コンクリート製堰の高さ	0.2
k_v	—	鉛直方向の設計震度	0.88
k_H	—	水平方向の設計震度	1.96
b_1'	m	アンカー筋の重心位置から躯体端部までの距離	0.085
N_1	本	引張を受ける 1m 当たりのアンカー筋の本数	5
N_2	本	せん断を受ける 1m 当たりのアンカー筋の本数	5
b_2'	m	主筋の重心位置から躯体端部までの距離	0.085
N_3	本	引張を受ける 1m 当たりの主筋の本数	5
N_4	本	せん断を受ける 1m 当たりの主筋の本数	5
Z	mm ³ /m	鉄筋コンクリート製堰の断面係数	4817000

1.2 計算結果

1.2.1 柱支持型堰

(1) 原子炉建物 地下2階 B-非常用 DG 電気室南側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	42	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(2) 原子炉建物 地下1階 北西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	39	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(3) 原子炉建物 地下1階 南側通路浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(4) 原子炉建物 1階 北東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	35	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(5) 原子炉建物 1階 北西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	35	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(6) 原子炉建物 1階 南東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	35	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(7) 原子炉建物 1階 南西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(8) 原子炉建物 1階 PLR ポンプ MG セット室南西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	39	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(9) 原子炉建物 1階 エアロック前浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	35	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(10) 原子炉建物 1階 第2チェックポイント浸水防止堰 (非管理区域側)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	35	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(11) 原子炉建物 1階 第2チェックポイント浸水防止堰 (管理区域側)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	45	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(12) 原子炉建物 2階 A-逃がし安全弁室素ガス供給装置横浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	29	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	25	kN	0.04<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(13) 原子炉建物 2階 非常用電気室北側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(14) 原子炉建物 2階 A-非常用電気室南側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	35	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(15) 原子炉建物 2階 B-非常用電気室北側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(16) 原子炉建物 2階 A-非常用 DG 室送風機室浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	35	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(17) 原子炉建物 2階 北東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	39	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(18) 原子炉建物 2階 北西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(19) 原子炉建物 2階 南東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	35	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(20) 原子炉建物 2階 南西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	35	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(21) 原子炉建物 2階 西側 PCV ペネトレーション室北側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	せん断	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	組合せ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
アンカー ボルト	引張	-	kN	-	kN	-
	せん断	1	kN	11	kN	0.1<1.0
	組合せ	-	-	-	-	-

(22) 原子炉建物 2階 東側 PCV ペネトレーション室北側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	せん断	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	組合せ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
アンカー ボルト	引張	-	kN	-	kN	-
	せん断	1	kN	11	kN	0.1<1.0
	組合せ	-	-	-	-	-

(23) 原子炉建物 2階 原子炉棟送風機室南側階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	35	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(24) 原子炉建物 2階 A-原子炉格納容器 H2・02 分析計ボンベラック室西側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	—	N/mm ²	—	N/mm ²	—
	せん断	—	N/mm ²	—	N/mm ²	—
	組合せ	—	N/mm ²	—	N/mm ²	—
アンカー ボルト	引張	—	kN	—	kN	—
	せん断	1	kN	13	kN	0.08<1.0
	組合せ	—	—	—	—	—

(25) 原子炉建物 2階 A-原子炉格納容器 H2・02 分析計ボンベラック室東側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	29	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	25	kN	0.04<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(26) 原子炉建物 2階 RCW バルブ室東側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	42	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(27) 原子炉建物 2階 B-RHR バルブ室北側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	48	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(28) 原子炉建物 中2階 北東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	42	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(29) 原子炉建物 中2階 南東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	39	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(30) 原子炉建物 中2階 南西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	35	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(31) 原子炉建物 中2階 エアロック前浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	35	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(32) 原子炉建物 中2階 CUWバルブ室東側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	—	N/mm ²	—	N/mm ²	—
	せん断	—	N/mm ²	—	N/mm ²	—
	組合せ	—	N/mm ²	—	N/mm ²	—
アンカー ボルト	引張	—	kN	—	kN	—
	せん断	1	kN	13	kN	0.08<1.0
	組合せ	—	—	—	—	—

(33) 原子炉建物 中 2 階 CUW サージタンク室浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	24	kN	0.05<1.0
	せん断	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(34) 原子炉建物 3 階 北東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	28	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	31	kN	0.04<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(35) 原子炉建物 3階 北西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	39	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(36) 原子炉建物 3階 南東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	39	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(37) 原子炉建物 3階 南西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	35	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(38) 原子炉建物 3階 A-CAMS 室前浸水防止堰 (通路側)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(39) 原子炉建物 3 階 A-CAMS 室前浸水防止堰 (SGT 室側)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	せん断	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	組合せ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
アンカー ボルト	引張	-	kN	-	kN	-
	せん断	1	kN	11	kN	0.1<1.0
	組合せ	-	-	-	-	-

(40) 原子炉建物 3 階 B-CAMS 室前浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(41) タービン建物 1階 給水加熱器室南西浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	38	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(42) タービン建物 1階 給水加熱器室開口部浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	57	kN	0.02<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(43) タービン建物 2階 復水器室南西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	38	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(44) タービン建物 3階 タービン建物送風機室南側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	3	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
梁材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	27	kN	0.08<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(45) タービン建物 3階 オペフロ南東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	3	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
梁材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
柱材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	38	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(46) タービン建物 3階 常用電気室送風機室南側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	3	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
梁材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	27	kN	0.08<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(47) タービン建物 3階 タービン建物ダストサンプラ室西側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	3	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
梁材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	41	kN	0.05<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(48) タービン建物 3階 オペフロ北西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	3	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
梁材	曲げ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	42	kN	0.05<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(49) タービン建物 3階 大物搬入口浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	3	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
梁材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	27	kN	0.08<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(50) タービン建物 3階 オペフロ南西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	3	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
梁材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	42	kN	0.05<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(51) タービン建物 3階 オペフロ南側階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	3	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
梁材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	42	kN	0.05<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(52) タービン建物 4階 工具室浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	3	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
梁材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	41	kN	0.05<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(53) 廃棄物処理建物 地下1階 通路東側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(54) 廃棄物処理建物 4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰 (非管理区域側)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	3	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
梁材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	12	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	13	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	36	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	42	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(55) 廃棄物処理建物 4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰 (管理区域側)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	3	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
梁材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	36	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	42	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(56) 廃棄物処理建物 4階 南側シャッター前浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	3	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
梁材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
柱材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(57) サイトバンカ建物 1階 排風機室北側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	48	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(58) サイトバンカ建物 1階 北西側階段室浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(59) サイトバンカ建物 2階 プリコート室浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	せん断	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	組合せ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
アンカー ボルト	引張	-	kN	-	kN	-
	せん断	1	kN	13	kN	0.08<1.0
	組合せ	-	-	-	-	-

(60) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室北東側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	39	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(61) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室東側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	39	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(62) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室南東側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	39	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(63) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室北西側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	48	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(64) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室機器搬入口浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	48	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(65) サイトバンカ建物 3階 溶融物搬入機室浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	39	kN	0.03<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

1.2.2 鋼板折曲げ型堰

(1) 原子炉建物 地下1階 RCIC 直流 C/C 浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	5	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	12	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(2) 原子炉建物 地下1階 DG室給気ダクト室南側階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	5	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(3) 原子炉建物 地下1階 第3チェックポイント浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	6	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	0.2	kN	10	kN	0.02<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(4) 原子炉建物 3階 北西側階段室浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	8	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	0.2	kN	10	kN	0.02<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(5) 原子炉建物 4階 南東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	9	N/mm ²	271	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	10	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(6) 原子炉建物 4階 北西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	9	N/mm ²	271	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	12	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	13	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(7) 原子炉建物 4階 エアロック浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	9	N/mm ²	271	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	0.3	kN	10	kN	0.03<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(8) 原子炉建物 4階 大物搬入口浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	9	N/mm ²	271	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	0.3	kN	10	kN	0.03<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(9) 制御室建物 2階 第1チェックポイント中央浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	6	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	0.2	kN	10	kN	0.02<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(10) 制御室建物 2階 第1チェックポイント東側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	6	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	12	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(11) 廃棄物処理建物 2階 計算機室連絡扉前浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	4	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	12	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	12	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(12) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側(北)浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	5	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(13) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側 (中) 浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	5	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(14) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側 (南) 浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	5	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(15) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側通路南側扉浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	5	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	12	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	13	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(16) 廃棄物処理建物 1階 中央制御室横会議室浸水防止堰（運転員控室側）

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	7	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	0.2	kN	9	kN	0.03<1.0
	せん断	0.1	kN	9	kN	0.02<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(17) 廃棄物処理建物 1階 中央制御室横会議室浸水防止堰（予備室側）

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	7	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	0.2	kN	9	kN	0.03<1.0
	せん断	0.1	kN	9	kN	0.02<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(18) 廃棄物処理建物 1階 中央制御室横会議室浸水防止堰（補助盤室側）

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	5	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	0.2	kN	9	kN	0.03<1.0
	せん断	0.1	kN	10	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(19) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室前浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	7	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	0.2	kN	10	kN	0.02<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(20) 廃棄物処理建物 2階 中央制御室送風機室階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	4	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	10	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(21) サイトバンカ建物 1階 建物出入口浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	10	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(22) サイトバンカ建物 1階 南側大物搬入口浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	0	N/mm ²	271	N/mm ²	—
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	10	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(23) サイトバンカ建物 1階 北側大物搬入口浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	10	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(24) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室南西側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	2	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	10	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

1.2.3 鉄筋コンクリート製堰

(1)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
アンカー 筋	引張	0.3	kN	34	kN	0.01<1.0
	せん断	0.4	kN	29	kN	0.02<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0
主筋	引張	0.3	kN	43	kN	0.01<1.0
	せん断	0.4	kN	43	kN	0.01<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0
堰底部の コンクリ ート	せん断	0.02	N/mm ²	1.06	N/mm ²	0.02<1.0
	圧縮	0.03	N/mm ²	14.6	N/mm ²	0.01<1.0

(2)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
アンカー 筋	引張	0.4	kN	34	kN	0.02<1.0
	せん断	0.4	kN	29	kN	0.02<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0
主筋	引張	0.4	kN	43	kN	0.01<1.0
	せん断	0.4	kN	43	kN	0.01<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0
堰底部の コンクリ ート	せん断	0.01	N/mm ²	1.06	N/mm ²	0.01<1.0
	圧縮	0.05	N/mm ²	14.6	N/mm ²	0.01<1.0

2. 強度計算

2.1 入力値

2.1.1 柱支持型堰

(1) 原子炉建物 地下2階 B-非常用 DG 電気室南側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	1260
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	875
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	300
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(2) 原子炉建物 地下1階 北西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	1300
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	935
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	35
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	1
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	3

(3) 原子炉建物 地下1階 南側通路浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	915
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	915
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(4) 原子炉建物 地下1階 HPCS 給気消音器フィルタ室浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	708
L ₁	mm	梁材間距離	350
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	175
L ₂	mm	梁材の長さ	1560
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1325
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	325
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	110
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	1
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	3

(5) 原子炉建物 1階 北東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	250
L ₂	mm	梁材の長さ	1130
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1160
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(6) 原子炉建物 1階 北西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	1150
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	910
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(7) 原子炉建物 1階 南東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	250
L ₂	mm	梁材の長さ	995
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1027.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(8) 原子炉建物 1 階 南西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	895
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	895
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(9) 原子炉建物 1 階 PLR ポンプ MG セット室南西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	400
L ₁	mm	梁材間距離	200
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	200
L ₂	mm	梁材の長さ	1220
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	1082.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	1
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	3

(10) 原子炉建物 1階 エアロック前浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	250
L ₂	mm	梁材の長さ	1020
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	1040
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(11) 原子炉建物 1階 第2チェックポイント浸水防止堰 (非管理区域側)

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	1345
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	935
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(12) 原子炉建物 1階 第2チェックポイント浸水防止堰 (管理区域側)

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	1155
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	727.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	270
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	45
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(13) 原子炉建物 2階 A-逃がし安全弁室素ガス供給装置横浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	318
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	13.50
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	318
L ₂	mm	梁材の長さ	1000
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	249000
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	1384
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1000
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	160000
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	4800
L ₃	mm	ベースプレートの幅	470
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	50
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(14) 原子炉建物 2階 非常用電気室北側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	915
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	915
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(15) 原子炉建物 2階 A-非常用電気室南側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1340
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1340
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(16) 原子炉建物 2階 B-非常用電気室北側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1112.5
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1112.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(17) 原子炉建物 2階 A-非常用 DG 室送風機室浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	1262.5
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1262.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(18) 原子炉建物 2階 北東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	1060
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	890
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	1
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	3

(19) 原子炉建物 2階 北西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	962.5
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	962.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(20) 原子炉建物 2階 南東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	300
L ₂	mm	梁材の長さ	780
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	837.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(21) 原子炉建物 2階 南西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	300
L ₂	mm	梁材の長さ	1090
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1175
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(22) 原子炉建物 2階 西側 PCV ペネトレーション室北側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	708
L ₁	mm	梁材間距離	350
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	175
L ₂	mm	梁材の長さ	840
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	420
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	-
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	-
L ₃	mm	ベースプレートの幅	-
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	-
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	-
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	11

(23) 原子炉建物 2階 東側 PCV ペネトレーション室北側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	708
L ₁	mm	梁材間距離	350
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	175
L ₂	mm	梁材の長さ	845
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	422.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	-
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	-
L ₃	mm	ベースプレートの幅	-
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	-
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	-
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	11

(24) 原子炉建物 2階 原子炉棟送風機室南側階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	890
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	757.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(25) 原子炉建物 2階 A-原子炉格納容器 H2・02 分析計ボンベラック室西側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	830
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	415
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	-
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	-
L ₃	mm	ベースプレートの幅	-
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	-
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	-
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(26) 原子炉建物 2階 A-原子炉格納容器 H2・02 分析計ボンベラック室東側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	755
L ₁	mm	梁材間距離	397
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	13.50
L ₁ '	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	397
L ₂	mm	梁材の長さ	1310
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	249000
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	1384
L ₂ '	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	805
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	160000
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	4800
L ₃	mm	ベースプレートの幅	500
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	50
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(27) 原子炉建物 2階 RCW バルブ室東側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	800
L ₁	mm	梁材間距離	266.7
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	133.35
L ₂	mm	梁材の長さ	1450
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	875
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	300
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(28) 原子炉建物 2階 B-RHR バルブ室北側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1060
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	770
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	300
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	5

(29) 原子炉建物 中2階 北東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	312
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1160
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	580
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	68100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	1656
L ₃	mm	ベースプレートの幅	300
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(30) 原子炉建物 中2階 南東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1160
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	882.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	1
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	3

(31) 原子炉建物 中2階 南西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	300
L ₂	mm	梁材の長さ	1090
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1175
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(32) 原子炉建物 中2階 エアロック前浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1550
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1142.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(33) 原子炉建物 中2階 CUWバルブ室東側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	830
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	415
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	-
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	-
L ₃	mm	ベースプレートの幅	-
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	-
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	-
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(34) 原子炉建物 中 2 階 CUW サージタンク室浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	1200
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	800
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(35) 原子炉建物 3 階 北東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	1260
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	875
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	300
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(36) 原子炉建物 3階 北西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	1060
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	832.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	1
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	3

(37) 原子炉建物 3階 南東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	1060
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	832.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	1
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	3

(38) 原子炉建物 3階 南西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	250
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	250
L ₂	mm	梁材の長さ	1090
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1175
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	170
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	40
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(39) 原子炉建物 3階 A-CAMS 室前浸水防止堰 (通路側)

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	747.5
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	747.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	500
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	275
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(40) 原子炉建物 3 階 A-CAMS 室前浸水防止堰 (SGT 室側)

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	835
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	417.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	-
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	-
L ₃	mm	ベースプレートの幅	-
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	-
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	-
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(41) 原子炉建物 3 階 B-CAMS 室前浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	917.5
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	917.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	500
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	275
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(42) タービン建物 1階 給水加熱器室南西浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	609
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1000
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	700
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(43) タービン建物 1階 給水加熱器室開口部浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	1140
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1077.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	500
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	275
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(44) タービン建物 2階 復水器室南西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	541
L ₁	mm	梁材間距離	266.7
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	133.35
L ₂	mm	梁材の長さ	1000
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	700
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(45) タービン建物 3階 タービン建物送風機室南側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1075
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1075
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(46) タービン建物 3階 オペフロ南東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1460
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	930
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	250
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(47) タービン建物 3階 常用電気室送風機室南側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1020
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1020
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(48) タービン建物 3階 タービン建物ダストサンプラ室西側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1115
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	707.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	220
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	45
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(49) タービン建物 3階 オペフロ北西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材 1 本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1340
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材 1 本当たりが負担する梁材の長さ	895
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	300
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(50) タービン建物 3階 大物搬入口浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	980
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	980
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	500
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	275
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(51) タービン建物 3階 オペフロ南西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1320
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	885
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	300
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(52) タービン建物 3階 オペフロ南側階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1320
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	885
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	300
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	75
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(53) タービン建物 4階 工具室浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1150
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	725
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	220
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	45
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(54) 廃棄物処理建物 地下1階 通路東側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	600
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1270
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1270
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(55) 廃棄物処理建物 4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰 (管理区域側)

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	750
L ₁	mm	梁材間距離	375
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	187.5
L ₂	mm	梁材の長さ	1307.5
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1307.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	425
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	200
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(56) 廃棄物処理建物 4階 南側シャッター前浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	750
L ₁	mm	梁材間距離	375
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	187.5
L ₂	mm	梁材の長さ	1111
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1111
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	500
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	225
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	6

(57) サイトバンカ建物 1階 排風機室北側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	300
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1055
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1055
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	55
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(58) サイトバンカ建物 1階 北西側階段室浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	650
L ₁	mm	梁材間距離	325
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	162.5
L ₂	mm	梁材の長さ	1160
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	580
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	375
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	110
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	1
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	3

(59) サイトバンカ建物 2階 プリコート室浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	885
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	442.5
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	-
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	-
L ₃	mm	ベースプレートの幅	-
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	-
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	-
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	8

(60) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室北東側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	1290
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	950
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	325
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	90
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	1
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	3

(61) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室東側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	1290
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	945
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	325
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	90
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	1
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	3

(62) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室南東側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	250
L ₂	mm	梁材の長さ	810
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	925
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	325
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	90
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	1
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	3

(63) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室北西側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	805
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	805
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	55
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(64) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室機器搬入口浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	500
L ₁	mm	梁材間距離	250
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	125
L ₂	mm	梁材の長さ	985
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	985
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	450
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	55
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	2
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	4

(65) サイトバンカ建物 3階 溶融物搬入機室浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	300
L ₁	mm	梁材間距離	300
Z	mm ³ /mm	鋼板の断面係数	3.375
L ₁ '	mm	梁材1本当たりが負担する鋼板の幅	150
L ₂	mm	梁材の長さ	1045
Z _f	mm ³	梁材の断面係数	14200
A _f	mm ²	梁材のせん断断面積	581
L ₂ '	mm	柱材1本当たりが負担する梁材の長さ	1045
Z _Y	mm ³	柱材の断面係数	75100
A _Y	mm ²	柱材のせん断断面積	3000
L ₃	mm	ベースプレートの幅	500
e	mm	アンカーボルトの穴縁端距離	265
N ₁	本	引張を受けるアンカーボルトの本数	1
N ₂	本	せん断を受けるアンカーボルトの本数	3

2.1.2 鋼板折曲げ型堰

(1) 原子炉建物 地下1階 RCIC 直流 C/C 浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	260
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.01300
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.1975
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.3419
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150

(2) 原子炉建物 地下1階 DG 室給気ダクト室南側階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	260
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.01300
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.1975
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.3419
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150

(3) 原子炉建物 地下1階 第3チェックポイント浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	300
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.01900
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	1.263
N ₁	本/m	引張を受ける1m当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.4548
N ₂	本/m	せん断を受ける1m当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36

(4) 原子炉建物 3階 北西側階段室浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	300
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.01900
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	1.263
N ₁	本/m	引張を受ける1m当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.4548
N ₂	本/m	せん断を受ける1m当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36

(5) 原子炉建物 4階 北東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	300
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.02000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.3030
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.4545
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150

(6) 原子炉建物 4階 南東階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	300
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.02000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.3030
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.4545
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150

(7) 原子炉建物 4階 北西階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	300
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.02000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.3030
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.4545
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150

(8) 原子炉建物 4階 エアロック浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	300
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.02000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.3030
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.4545
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150

(9) 原子炉建物 4階 大物搬入口浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	300
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.01900
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	1.263
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.4548
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36

(10) 制御室建物 2階 第1チェックポイント中央浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	300
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.01900
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	1.263
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.4548
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36

(11) 制御室建物 2階 第1チェックポイント東側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	290
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.01800
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.2738
N ₁	本/m	引張を受ける1m当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.4249
N ₂	本/m	せん断を受ける1m当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150

(12) 廃棄物処理建物 2階 計算機室連絡扉前浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	210
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.007000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.1039
N ₁	本/m	引張を受ける1m当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.2226
N ₂	本/m	せん断を受ける1m当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150

(13) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側 (北) 浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	260
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.01300
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力 (鉛直方向)	0.1975
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力 (水平方向)	0.3419
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150

(14) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側 (中) 浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	260
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.01300
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力 (鉛直方向)	0.1975
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力 (水平方向)	0.3419
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150

(15) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側(南) 浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	260
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.01300
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力(鉛直方向)	0.1975
N ₁	本/m	引張を受ける1m当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力(水平方向)	0.3419
N ₂	本/m	せん断を受ける1m当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150

(16) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側通路南側扉浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	260
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.01300
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力(鉛直方向)	0.1975
N ₁	本/m	引張を受ける1m当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力(水平方向)	0.3419
N ₂	本/m	せん断を受ける1m当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	150

(17) 廃棄物処理建物 1階 中央制御室横会議室浸水防止堰（運転員控室側）

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	300
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.01900
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	1.263
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.4548
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36

(18) 廃棄物処理建物 1階 中央制御室横会議室浸水防止堰（予備室側）

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	300
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.01900
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	1.263
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.4548
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36

(19) 廃棄物処理建物 1階 中央制御室横会議室浸水防止堰（補助盤室側）

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	250
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.01100
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.7328
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.3166
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36

(20) 廃棄物処理建物 2階 中央制御室送風機室階段浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	210
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.007000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.4333
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.2228
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36

(21) サイトバンカ建物 1階建物出入口浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	200
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.006000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _v	kN	支点反力（鉛直方向）	0.3745
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.2022
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36

(22) サイトバンカ建物 1階 南側大物搬入口浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	100
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.001000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _v	kN	支点反力（鉛直方向）	0.04687
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.05060
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36

(23) サイトバンカ建物 1階 北側大物搬入口浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	200
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.006000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.3745
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.2022
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36

(24) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室南西側浸水防止堰

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	200
M	kN・m	鋼板の曲げモーメント	0.006000
Z	mm ³	鋼板の断面係数	1707
R _V	kN	支点反力（鉛直方向）	0.3745
N ₁	本/m	引張を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	5
R _H	kN	支点反力（水平方向）	0.2022
N ₂	本/m	せん断を受ける 1m 当たりのアンカーボルトの本数	10
B	mm	堰の幅	36

2.1.3 鉄筋コンクリート製堰

(1)

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	200
b_1'	m	アンカー筋の重心位置から躯体端部までの距離	0.243
N_1	本	引張を受ける 1m 当たりのアンカー筋の本数	5
N_2	本	せん断を受ける 1m 当たりのアンカー筋の本数	10
b_2'	m	主筋の重心位置から躯体端部までの距離	0.243
N_3	本	引張を受ける 1m 当たりの主筋の本数	5
N_4	本	せん断を受ける 1m 当たりの主筋の本数	10
B	m	鉄筋コンクリート製堰の幅	0.32
ρ	kN/m ³	コンクリートの単位体積重量	24
Z	mm ³ /m	堰の断面係数	15000000

(2)

記号	単位	定義	数値
ρ_0	t/m ³	水の密度	1.03
g	m/s ²	重力加速度	9.80665
H	mm	堰の高さ	200
b_1'	m	アンカー筋の重心位置から躯体端部までの距離	0.085
N_1	本	引張を受ける 1m 当たりのアンカー筋の本数	5
N_2	本	せん断を受ける 1m 当たりのアンカー筋の本数	5
b_2'	m	主筋の重心位置から躯体端部までの距離	0.085
N_3	本	引張を受ける 1m 当たりの主筋の本数	5
N_4	本	せん断を受ける 1m 当たりの主筋の本数	5
B	m	鉄筋コンクリート製堰の幅	0.17
ρ	kN/m ³	コンクリートの単位体積重量	24
Z	mm ³ /m	堰の断面係数	4817000

2.2 計算結果

2.2.1 柱支持型堰

(1) 原子炉建物 地下2階 B-非常用 DG 電気室南側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	10	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	42	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(2) 原子炉建物 地下1階 北西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	10	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	11	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	39	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(3) 原子炉建物 地下1階 南側通路浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(4) 原子炉建物 地下1階 HPCS 給気消音器フィルタ室浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	33	N/mm ²	271	N/mm ²	0.13<1.0
梁材	曲げ	27	N/mm ²	235	N/mm ²	0.12<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	28	N/mm ²	235	N/mm ²	0.12<1.0
柱材	曲げ	11	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	12	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
アンカー ボルト	引張	4	kN	44	kN	0.10<1.0
	せん断	2	kN	40	kN	0.05<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.02<1.0

(5) 原子炉建物 1階 北東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	15	N/mm ²	235	N/mm ²	0.07<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	16	N/mm ²	235	N/mm ²	0.07<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	35	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(6) 原子炉建物 1階 北西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	35	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(7) 原子炉建物 1階 南東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	12	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	13	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	35	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(8) 原子炉建物 1階 南西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(9) 原子炉建物 1階 PLR ポンプ MG セット室南西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	6	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
梁材	曲げ	11	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	12	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
柱材	曲げ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	39	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(10) 原子炉建物 1階 エアロック前浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	12	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	13	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	35	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(11) 原子炉建物 1階 第2チェックポイント浸水防止堰 (非管理区域側)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	11	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	12	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	35	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(12) 原子炉建物 1階 第2チェックポイント浸水防止堰 (管理区域側)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	45	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(13) 原子炉建物 2階 A-逃がし安全弁室素ガス供給装置横浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	6	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
梁材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	29	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	25	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(14) 原子炉建物 2階 非常用電気室北側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(15) 原子炉建物 2階 A-非常用電気室南側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	15	N/mm ²	235	N/mm ²	0.07<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	16	N/mm ²	235	N/mm ²	0.07<1.0
柱材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	35	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(16) 原子炉建物 2階 B-非常用電気室北側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	10	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	11	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
柱材	曲げ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(17) 原子炉建物 2階 A-非常用 DG 室送風機室浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	10	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	35	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(18) 原子炉建物 2階 北東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	39	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(19) 原子炉建物 2階 北西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
柱材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(20) 原子炉建物 2階 南東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	10	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	11	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
柱材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	35	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(21) 原子炉建物 2階 南西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	20	N/mm ²	235	N/mm ²	0.09<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	21	N/mm ²	235	N/mm ²	0.09<1.0
柱材	曲げ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	35	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(22) 原子炉建物 2階 西側 PCV ペネトレーション室北側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	33	N/mm ²	271	N/mm ²	0.13<1.0
梁材	曲げ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
柱材	曲げ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	せん断	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	組合せ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
アンカー ボルト	引張	-	kN	-	kN	-
	せん断	1	kN	11	kN	0.1<1.0
	組合せ	-	-	-	-	-

(23) 原子炉建物 2階 東側 PCV ペネトレーション室北側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	33	N/mm ²	271	N/mm ²	0.13<1.0
梁材	曲げ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
柱材	曲げ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	せん断	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	組合せ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
アンカー ボルト	引張	-	kN	-	kN	-
	せん断	1	kN	11	kN	0.1<1.0
	組合せ	-	-	-	-	-

(24) 原子炉建物 2階 原子炉棟送風機室南側階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	35	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(25) 原子炉建物 2階 A-原子炉格納容器 H2・02 分析計ボンベラック室西側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	せん断	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	組合せ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
アンカー ボルト	引張	-	kN	-	kN	-
	せん断	1	kN	13	kN	0.08<1.0
	組合せ	-	-	-	-	-

(26) 原子炉建物 2階 A-原子炉格納容器 H2・02 分析計ボンベラック室東側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	29	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	25	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(27) 原子炉建物 2階 RCW バルブ室東側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	22	N/mm ²	271	N/mm ²	0.09<1.0
梁材	曲げ	20	N/mm ²	235	N/mm ²	0.09<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	21	N/mm ²	235	N/mm ²	0.09<1.0
柱材	曲げ	11	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	12	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	42	kN	0.05<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(28) 原子炉建物 2階 B-RHR バルブ室北側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	10	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	48	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(29) 原子炉建物 中2階 北東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	11	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	42	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(30) 原子炉建物 中2階 南東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	11	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	12	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
柱材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	39	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(31) 原子炉建物 中2階 南西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	20	N/mm ²	235	N/mm ²	0.09<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	21	N/mm ²	235	N/mm ²	0.09<1.0
柱材	曲げ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	35	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(32) 原子炉建物 中2階 エアロック前浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	20	N/mm ²	235	N/mm ²	0.09<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	21	N/mm ²	235	N/mm ²	0.09<1.0
柱材	曲げ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	35	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(33) 原子炉建物 中2階 CUWバルブ室東側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	せん断	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	組合せ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
アンカー ボルト	引張	-	kN	-	kN	-
	せん断	1	kN	13	kN	0.08<1.0
	組合せ	-	-	-	-	-

(34) 原子炉建物 中 2 階 CUW サージタンク室浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	10	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	24	kN	0.05<1.0
	せん断	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(35) 原子炉建物 3 階 北東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	10	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	28	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	31	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(36) 原子炉建物 3階 北西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	39	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(37) 原子炉建物 3階 南東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	39	kN	0.06<1.0
	せん断	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(38) 原子炉建物 3階 南西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	6	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
梁材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
柱材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	35	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	34	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(39) 原子炉建物 3階 A-CAMS 室前浸水防止堰 (通路側)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(40) 原子炉建物 3 階 A-CAMS 室前浸水防止堰 (SGT 室側)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	せん断	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	組合せ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
アンカー ボルト	引張	-	kN	-	kN	-
	せん断	1	kN	11	kN	0.1<1.0
	組合せ	-	-	-	-	-

(41) 原子炉建物 3 階 B-CAMS 室前浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(42) タービン建物 1階 給水加熱器室南西浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	10	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(43) タービン建物 1階 給水加熱器室開口部浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	57	kN	0.02<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(44) タービン建物 2階 復水器室南西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	15	N/mm ²	271	N/mm ²	0.06<1.0
梁材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(45) タービン建物 3階 タービン建物送風機室南側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	10	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	11	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
柱材	曲げ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(46) タービン建物 3階 オペフロ南東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	18	N/mm ²	235	N/mm ²	0.08<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	19	N/mm ²	235	N/mm ²	0.09<1.0
柱材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(47) タービン建物 3階 常用電気室送風機室南側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	10	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
柱材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(48) タービン建物 3階 タービン建物ダストサンプラ室西側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	10	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	11	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	41	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(49) タービン建物 3階 オペフロ北西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	15	N/mm ²	235	N/mm ²	0.07<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	16	N/mm ²	235	N/mm ²	0.07<1.0
柱材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	42	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(50) タービン建物 3階 大物搬入口浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
柱材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	27	kN	0.04<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(51) タービン建物 3階 オペフロ南西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	14	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	15	N/mm ²	235	N/mm ²	0.07<1.0
柱材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	42	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(52) タービン建物 3階 オペフロ南側階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	14	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	15	N/mm ²	235	N/mm ²	0.07<1.0
柱材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	42	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(53) タービン建物 4階 工具室浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	11	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	12	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	41	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(54) 廃棄物処理建物 地下1階 通路東側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	21	N/mm ²	271	N/mm ²	0.08<1.0
梁材	曲げ	13	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	14	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
柱材	曲げ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	27	kN	0.08<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(55) 廃棄物処理建物 4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰 (管理区域側)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	40	N/mm ²	271	N/mm ²	0.15<1.0
梁材	曲げ	22	N/mm ²	235	N/mm ²	0.10<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	23	N/mm ²	235	N/mm ²	0.10<1.0
柱材	曲げ	13	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	14	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
アンカー ボルト	引張	3	kN	36	kN	0.09<1.0
	せん断	1	kN	42	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(56) 廃棄物処理建物 4階 南側シャッター前浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	40	N/mm ²	271	N/mm ²	0.15<1.0
梁材	曲げ	16	N/mm ²	235	N/mm ²	0.07<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	17	N/mm ²	235	N/mm ²	0.08<1.0
柱材	曲げ	11	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	12	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	27	kN	0.08<1.0
	せん断	1	kN	30	kN	0.04<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(57) サイトバンカ建物 1階 排風機室北側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	11	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	48	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(58) サイトバンカ建物 1階 北西側階段室浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	26	N/mm ²	271	N/mm ²	0.10<1.0
梁材	曲げ	13	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
	せん断	2	N/mm ²	135	N/mm ²	0.02<1.0
	組合せ	14	N/mm ²	235	N/mm ²	0.06<1.0
柱材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	2	kN	40	kN	0.05<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(59) サイトバンカ建物 2階 プリコート室浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	せん断	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
	組合せ	-	N/mm ²	-	N/mm ²	-
アンカー ボルト	引張	-	kN	-	kN	-
	せん断	1	kN	13	kN	0.08<1.0
	組合せ	-	-	-	-	-

(60) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室北東側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	10	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	11	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	39	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(61) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室東側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	10	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	11	N/mm ²	235	N/mm ²	0.05<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	39	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(62) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室南東側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	8	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	9	N/mm ²	235	N/mm ²	0.04<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	39	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(63) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室北西側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	48	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(64) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室機器搬入口浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	7	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	3	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	4	N/mm ²	235	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	48	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	40	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

(65) サイトバンカ建物 3階 溶融物搬入機室浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	11	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
梁材	曲げ	5	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	6	N/mm ²	235	N/mm ²	0.03<1.0
柱材	曲げ	1	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
	せん断	1	N/mm ²	135	N/mm ²	0.01<1.0
	組合せ	2	N/mm ²	235	N/mm ²	0.01<1.0
アンカー ボルト	引張	1	kN	38	kN	0.03<1.0
	せん断	1	kN	39	kN	0.03<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0

2.2.2 鋼板折曲げ型堰

(1) 原子炉建物 地下1階 RCIC 直流 C/C 浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	8	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	12	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(2) 原子炉建物 地下1階 DG 室給気ダクト室南側階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	8	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(3) 原子炉建物 地下1階 第3チェックポイント浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
アンカー ボルト	引張	0.3	kN	10	kN	0.03<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(4) 原子炉建物 3階 北西側階段室浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
アンカー ボルト	引張	0.3	kN	10	kN	0.03<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(5) 原子炉建物 4階 北東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(6) 原子炉建物 4階 南東階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	10	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(7) 原子炉建物 4階 北西階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	12	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	13	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(8) 原子炉建物 4階 エアロック浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
アンカー ボルト	引張	0.3	kN	10	kN	0.03<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(9) 原子炉建物 4階 大物搬入口浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
アンカー ボルト	引張	0.3	kN	10	kN	0.03<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(10) 制御室建物 2階 第1チェックポイント中央浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
アンカー ボルト	引張	0.3	kN	10	kN	0.03<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(11) 制御室建物 2階 第1チェックポイント東側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	11	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	12	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(12) 廃棄物処理建物 2階 計算機室連絡扉前浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	5	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	12	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	12	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(13) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側 (北) 浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	8	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(14) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側 (中) 浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	8	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(15) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側 (南) 浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	8	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(16) 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側通路南側扉浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	8	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	12	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	13	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(17) 廃棄物処理建物 1階 中央制御室横会議室浸水防止堰 (運転員控室側)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
アンカー ボルト	引張	0.3	kN	9	kN	0.04<1.0
	せん断	0.1	kN	9	kN	0.02<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(18) 廃棄物処理建物 1階 中央制御室横会議室浸水防止堰 (予備室側)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	12	N/mm ²	271	N/mm ²	0.05<1.0
アンカー ボルト	引張	0.3	kN	9	kN	0.04<1.0
	せん断	0.1	kN	9	kN	0.02<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(19) 廃棄物処理建物 1階 中央制御室横会議室浸水防止堰 (補助盤室側)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	7	N/mm ²	271	N/mm ²	0.03<1.0
アンカー ボルト	引張	0.2	kN	9	kN	0.03<1.0
	せん断	0.1	kN	10	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(20) 廃棄物処理建物 2階 中央制御室送風機室階段浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	5	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	10	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(21) サイトバンカ建物 1階建物出入口浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	4	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	10	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(22) サイトバンカ建物 1階 南側大物搬入口浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	1	N/mm ²	271	N/mm ²	0.01<1.0
アンカー ボルト	引張	0.01	kN	10	kN	0.01<1.0
	せん断	0.01	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(23) サイトバンカ建物 1階 北側大物搬入口浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	4	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	10	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

(24) サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室南西側浸水防止堰

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
鋼板	曲げ	4	N/mm ²	271	N/mm ²	0.02<1.0
アンカー ボルト	引張	0.1	kN	10	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	11	kN	0.01<1.0
	組合せ	—	—	—	—	0.01<1.0

2.2.3 鉄筋コンクリート製堰

(1)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
アンカー 筋	引張	0.1	kN	34	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	29	kN	0.01<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0
主筋	引張	0.1	kN	43	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	43	kN	0.01<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0
堰底部の コンクリ ート	せん断	0.001	N/mm ²	1.06	N/mm ²	0.01<1.0
	圧縮	0.007	N/mm ²	14.6	N/mm ²	0.01<1.0

(2)

評価対象部位		発生値 (荷重又は発生応力度)		許容限界		検定値
アンカー 筋	引張	0.1	kN	34	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	29	kN	0.01<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0
主筋	引張	0.1	kN	43	kN	0.01<1.0
	せん断	0.1	kN	43	kN	0.01<1.0
	組合せ	-	-	-	-	0.01<1.0
堰底部の コンクリ ート	せん断	0.002	N/mm ²	1.06	N/mm ²	0.01<1.0
	圧縮	0.008	N/mm ²	14.6	N/mm ²	0.01<1.0

2.4.8.1 防水板の止水性について

防水板は、溢水用防水板と管理区域防水板に分類され、それぞれの防水板は、鋼板及び芯材等により構成される鋼製の防水板である。発生を想定する溢水による水圧及び要求される地震動による地震力に対し主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とする事を構造強度上の性能目標としており、耐震性及び強度については、VI-2-10-2「浸水防護施設の耐震性に関する説明書」及びVI-3-別添3「津波又は溢水への配慮が必要な施設の強度計算書」にて説明しているため、ここでは止水性能を維持するために防水板を構成する部材同士の接合面及び防水板を構成する部材と建物躯体の境界部に処置している止水ゴム及びシール材の止水性について説明する。

(1) 止水ゴム及びシール材の地震時の健全性及び耐水圧性能

防水板については図 1-1 に示すとおり、基本的に鋼板及び芯材をボルトにて固定することで構成されており、接合面は止水ゴム及びシール材により止水性を確保している。

また、建物躯体との接合部はシール材により止水性を確保している。

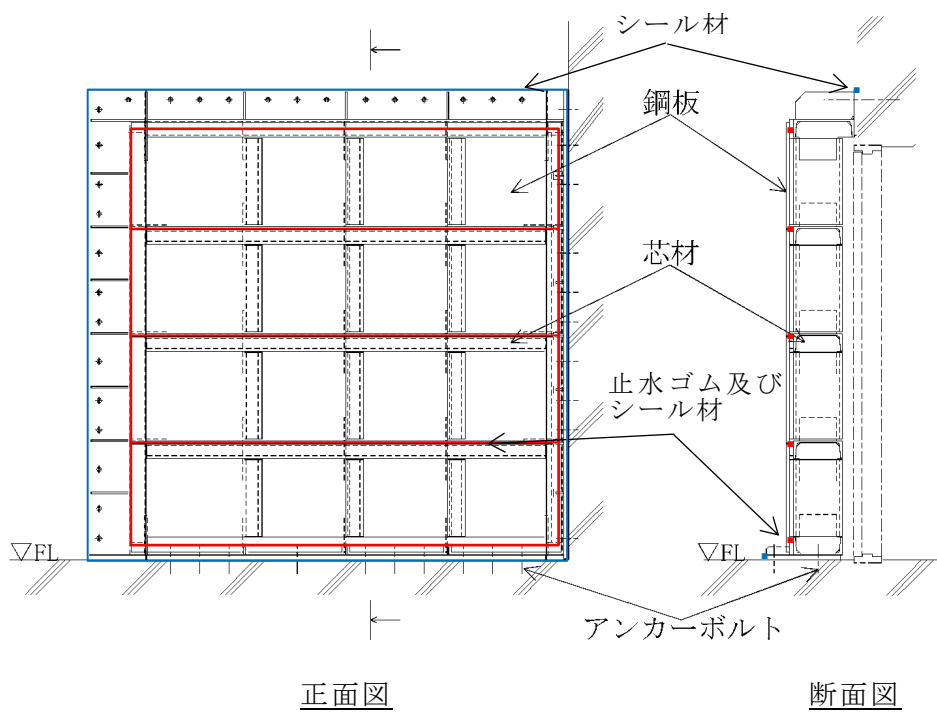


図 1-1 防水板の概要図

止水ゴム及びシール材の耐水圧性能については、以下に示す止水ゴム及びシール材部の耐圧・漏えい試験により得られたデータにより、想定される水圧に対して十分なシール脚長を確保することにより、止水性は維持される。

a. 漏えい試験

(a) 試験条件

漏えい試験は、実機を模擬した試験体を試験用装置に設置し、評価水位以上の水位を想定した水頭圧により止水性を確認する。

試験体内に水を入れ、漏えいの有無を確認する漏えい試験概要図を図 1-2 に示す。

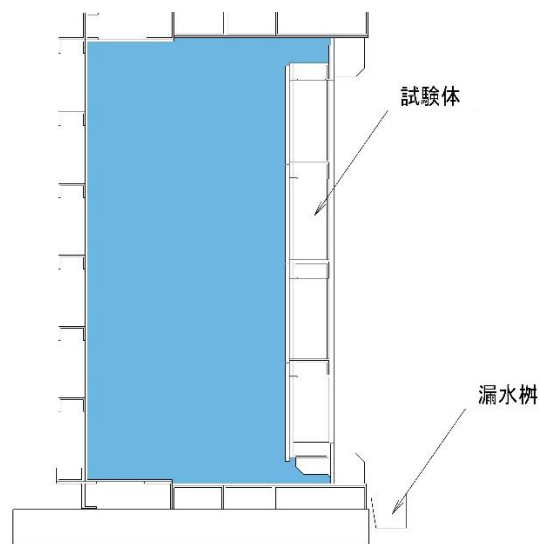


図 1-2 漏えい試験概要図

(b) 試験結果

表 1-1 に試験結果を示す。漏えい量が許容漏えい量を下回っていることから、溢水への影響はない。

表 1-1 防水板の漏えい試験結果

試験体	止水ゴム	シール材	想定水頭 (m)	試験水頭 (m)	試験時間 (時間)	漏えい量 (m ³ /h)	許容漏えい量 (m ³ /h)	判定
試験体①	□25	変性シリコーン系シール	10	10	3	0.0001	0.5*	○

注記*：メーカー基準を示す。